



トピクス

2021年09月

- 1、中国国際サービス貿易交易会の涉外知的財産権ハイエンドサービスフォーラムが成功裏に開催
- 2、三友設立三十五周年式典の英語スピーチ大会が成功裏に開催
- 3、《商標に係わる一般的法律違反に対する判断基準(意見募集稿)》公布
- 4、《不正競争防止法の司法解釈(意見募集稿)》公布
- 5、9月1日より、「当事者の著名商標保護請求に関する誠信承諾書」の提出も要求される

1、中国国際サービス貿易交易会の涉外知的財産権ハイエンドサービスフォーラムが成功裏に開催

9月2日から7日にかけて、2021年度中国国際サービス貿易交易会は北京で開催された。同会に伴って開催された涉外知的財産権ハイエンドサービスフォーラムでは、首都知的財産権サービス業協会会長兼三友知的財産権グループ会長の李強女史は協会を代表して、《一帯一路沿線の国家知的財産権サービス機構リスト》の発行通知を発表した。

同《一帯一路沿線の国家知的財産権サービス機構リスト》は一帯一路沿線の五大陸22ヵ所の重要市場国の国際知的財産権サービス機構50社を収録しており、国際知的財産権専門サービスへのニーズがある市場主体のための参考にもなるし、北京市における知的財産権国際サービスの提供能力を効果的に向上させ、国際科学技術イノベーションセンターを建設するための後押しにもなる。



三友の代表取締役の李輝氏、招きに応じて今回のフォーラムに出席（下図）。



2、三友設立三十五周年式典の英語スピーチ大会が成功裏に開催

三友設立三十五周年を迎え、三友初の「『SPEAKING FREELY』英語スピーチコンテスト」が2021年4月に開幕された。三友は著名な国際的特許代理機構として、外国語が抜群な人材が

多く、各部門では、合計60名余りの選手がコンテストに参加し、数回にわたる競争を経て、最終的に16名の選手が第3回戦に進出した。

海外にある3名の外国人講師審査委員はオンラインで第3回戦を観戦し、選手ごとに点数をつけ、コメントを与えた。その中で、李輝教官チームの選手たちは演出がとりわけ優れており、茨の道を突き進み頂点に辿った——チーム4名全員がステップアップ! そればかりでなく、3名の最優秀講演者賞も李輝教官チームが独占する結果となった。



3、《商標に係わる一般的法律違反に対する判断基準(意見募集稿)》公布

商標管理を強化させるために、中国国家知識産権局は近頃、《商標に係わる一般的法律違反に対する判断基準(意見募集稿)》につき、意見を公募するための通知を公布した。

同《判断基準》では、商標に係わる一般的法律違反の定義及び類型が定義づけられ、登録商標の使用が強制されているが未登録商標を使用する行為、商標の使用が禁止される判断基準、欺瞞性のある定義と情况及びその他の悪影響のある情況が規定され、登録商標の自らの変更、登録商標の模倣、団体商標及び証明商標の有効な管理または統制などの情況が解釈され、商標法執行の実施上の指導がさらに強化され、法執行基準が統一化されることを旨する。現に、2021年10月1日までに社会向けで意見公募が開始された。

4、《不正競争防止法の司法解釈(意見募集稿)》公布

不正競争を巡る紛争事件を正しく審理し、公平な競争秩序を守るために、中国最高人民法院は近頃、「不正競争防止法の司法解釈(意見募集稿)につき、社会向けで意見を公募する」公告を公布した。同《解釈》は、《不正競争防止法》の具体的な適用における「商品の出所を識別するための識別的特徴を具備しないことをいかに認定するか」など一連の法的問題について対応する解釈を行った。2021年9月19日までに社会向けで意見及びコメントの公募が行われる。

5、9月1日より、「当事者の著名商標保護請求に関する誠信承諾書」の提出も要求される

当事者が著名商標保護を請求する場合に書類、証拠を提出する行為を厳格に規範化させ、誠実で信義を守る良好な雰囲気をつくるために、国家知識産権局商標局の規定によると、2021年9月1日より、異議申立、評審案において著名商標保護を請求する当事者が願書を提出する場合、本人/所属団体及びその商標代理机构、弁理士による署名・押印済みの《当事者の著名商標保護請求に関する誠信承諾書》を併せて提出しなければならないとされている。

Copyright (C) 2016 Beijing Sanyou Intellectual Property Agency Ltd . All Rights Reserved

TEL: 86-10-8809-1921 FAX: 86-10-8809-1920 E-mail: sanyou@sanyouip.com

住所: 中国北京市西城区金融大街35号国際企業大廈A座16層 〒100033